

議案第 36 号

北栄町要保護児童対策地域協議会設置運営要綱の一部を改正する要綱の  
制定について

北栄町要保護児童対策地域協議会設置運営要綱の一部を改正する要綱を制定  
したいので、北栄町教育長に対する事務委任規則第 2 条の規定により委員会の  
承認を求める。

令和 5 年 9 月 26 日提出

北栄町教育委員会教育長 笠見 隆志

記

別紙のとおり

北栄町要保護児童対策地域協議会設置運営要綱の一部を改正する要綱

北栄町要保護児童対策地域協議会設置運営要綱（平成20年北栄町告示第18号）の一部を次のように改正する。

改正後		改正前	
別表(第3条関係)		別表(第3条関係)	
国又は地方公共団体の機関 (法第25条の5第1号)	中部総合事務所県民福祉局倉吉児童相談所 中部総合事務所県民福祉局地域福祉課 倉吉警察署 鳥取地方法務局倉吉支局福祉課、教育総務課、健康推進課 町立認定こども園、小学校、中学校	国又は地方公共団体の機関 (法第25条の5第1号)	倉吉児童相談所 中部総合事務所県民福祉局 倉吉警察署 鳥取地方法務局倉吉支局福祉課、教育総務課、健康推進課 町立認定こども園、小学校、中学校
法人 (法第25条の5第2号)	鳥取県中部医師会 北栄町社会福祉協議会(栄保育所を含む)  因伯子供学園 倉吉東福祉会(児童家庭支援センターくわの実) みどり会(北条みどりこども園)	法人 (法第25条の5第2号)	鳥取県中部医師会 北栄町社会福祉協議会(栄保育所を含む) 子どもの虐待防止ネットワーク鳥取  みどり会(北条みどり保育園)
その他町長が指定する者等 (法第25条の5第3号)	略	その他町長が指定する者等 (法第25条の5第3号)	略

附 則

この要綱は、令和5年9月26日から施行し、改正後の北栄町要保護児童対策地域協議会設置運営要綱の規定は、令和5年7月24日から適用する。

## 令和5年度 全国学力・学習状況調査 北栄町の概要

北栄町教育委員会

## 1 実施状況 令和5年4月18日実施

## 【小学校6年生】

教科等	国語	算数	質問紙
人数	128	128	131

## 【中学校3年生】

教科等	国語	数学	英語	質問紙
人数	114	116	114	116

## 2 教科の概要

## (1) 小学校6年生

## 【国語】

	児童数	問題数	平均正答数	平均正答率
北栄町	128	14	9.4	67
鳥取県(公立)	4,543		9.4	67
全国(公立)	964,177		9.4	67.2

## 【算数】

	児童数	問題数	平均正答数	平均正答率
北栄町	128	16	10.4	65
鳥取県(公立)	4,544		9.8	61
全国(公立)	964,350		10.0	62.5

## (2) 中学校3年生

## 【国語】

	生徒数	問題数	平均正答数	平均正答率
北栄町	114	15	10.0	67
鳥取県(公立)	4,077		10.3	69
全国(公立)	892,738		10.5	69.8

## 【数学】

	生徒数	問題数	平均正答数	平均正答率
北栄町	116	15	6.9	46
鳥取県(公立)	4,087		7.4	50
全国(公立)	893,114		7.6	51.0

## 【英語】

## ①「聞くこと」「読むこと」「書くこと」の合計を集計したもの

	生徒数	問題数	平均正答数	平均正答率
北栄町	114	17	5.7	34
鳥取県(公立)	4,082		7.1	42
全国(公立)	893,528		7.1	45.6

## ②「話すこと」

	生徒数	問題数	平均正答数	平均正答率
北栄町	87	5	0.4	8
全国(国公私立)	814,666		0.6	12.4

### 3 校種ごとの教科の傾向

#### (1) 小学校6年生

【国語】・・・14問

◆平均正答率・・・北栄町67%、鳥取県67%、全国67.2%

・平均正答率が全国平均以上の問題は 8問

・平均正答率が県平均以上の問題は 7問

・学習指導要領の内容では、「言葉の特徴や使い方に関する事項」、「情報の扱い方に関する事項」、「読むこと」で全国平均を上回っている。「話すこと・聞くこと」、「書くこと」では全国平均を下回っている。

◆全国平均以上で平均正答率との差が大きかった主な問題

「目的や意図に応じ、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめることができるかどうかをみる」問題

(北栄80.5%, 全国比 +10.3)

「日常よく使われる敬語を理解しているかどうかをみる」問題

(北栄65.6%, 全国比 +8.0)

「文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめることができるかどうかをみる」問題

(北栄62.5%, 全国比 +6.3)

◆全国平均未満で平均正答率との差が大きかった主な問題

「必要なことを質問しながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの内容を捉えることができるかどうかをみる」問題

(北栄65.6%, 全国比 -8.4)

(北栄68.0%, 全国比 -5.6)

「学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことができるかどうかをみる」問題

(北栄46.9%, 全国比 -5.9)

[国語関係の質問紙]

■肯定的な回答の割合が全国県平均より高いもの

「国語の授業で、書いた文章の感想や意見を学級の友達と伝え合い、自分の文章のよいところを見つけていますか」 (北栄町74.9% 鳥取県69.3% 全国71.1%)

■肯定的な回答の割合が全国県平均より低いもの

「国語の勉強は好きですか。」 (北栄町48.1% 鳥取県61.3% 全国61.5%)

「国語の勉強は大切だと思いますか」 (北栄町90.1% 鳥取県94.7% 全国94.2%)

「国語の授業の内容はよくわかりますか。」

(北栄町81.7% 鳥取県83.9% 全国85.7%)

「国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか」

(北栄町90.9% 鳥取県93.7% 全国92.8%)

「国語の授業で、言葉には、相手との好ましい関係をつくる働きがあることについて学んでいますか」 (北栄町80.1% 鳥取県83.3% 全国83.9%)

「国語の授業で、立場や考えの違いを意識して話し合い、自分とは違う意見を生かして自分の考えをまとめていますか」 (北栄町74.0% 鳥取県75.5% 全国76.8%)

「国語の授業で、物語を読むときに、登場人物の性格や特徴、物語全体をイメージし、どのような表現で描かれているのかに着目していますか」

(北栄町78.6% 鳥取県80.0% 全国82.3%)

【算数】・・・16問

◆平均正答率・・・北栄町65%、鳥取県61%、全国62.5%

- ・平均正答率が全国平均以上の問題は 12問
- ・平均正答率が県平均以上の問題は 15問
- ・学習指導要領の領域では、「数と計算」、「図形」、「変化と関係」、「データの活用」の全ての領域で全国平均を上回っている。

◆全国平均以上で平均正答率との差が大きかった主な問題

「高さが等しい三角形について、底辺と面積の関係を基に面積の大きさを判断し、その理由を言葉や数を用いて記述できるかどうかをみる」問題

(北栄30.5%, 全国比 +9.7)

「伴って変わる二つの数量が比例の関係にあることを用いて、知りたい数量の大きさの求め方と答えを式や言葉を用いて記述できるかどうかをみる」問題

(北栄64.1%, 全国比 +8.6)

「( )を用いた式や、加法と乗法の混合した式を場面と関連付けて読み取ることができるかどうかをみる」問題

(北栄76.6%, 全国比 +6.3)

◆全国平均未滿で平均正答率との差が大きかった主な問題

「(2位数) ÷ (1位数) の筆算について、図を基に、各段階の商の意味を考えることができるかどうかをみる」問題

(北栄43.8%, 全国比 -3.8)

[算数関係の質問紙]

■肯定的な回答の割合が全国県平均より高いもの  
なし

■肯定的な回答の割合が全国県平均より低いもの

「算数の勉強は好きですか」 (北栄町59.5%、鳥取県59.8%、全国61.4%)

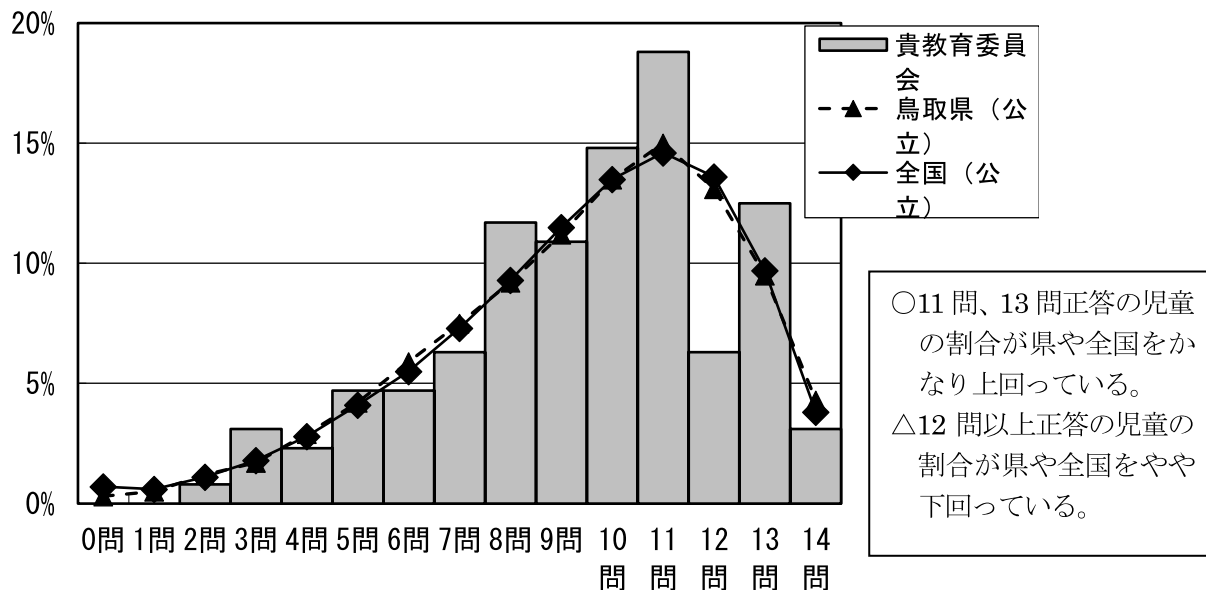
「算数の勉強は大切だと思いますか」 (北栄町91.6%、鳥取県94.2%、全国94.2%)

「算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。」

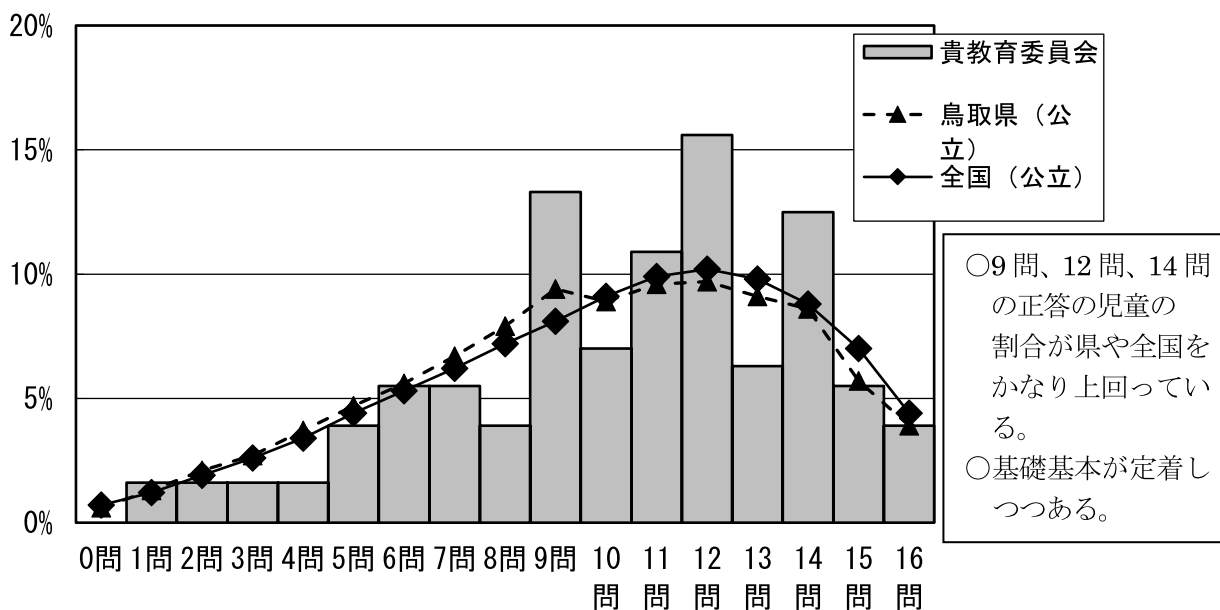
(北栄町93.2%、鳥取県93.8%、全国93.3%)

★各教科の正答数分布グラフ

[国語]



〔算数〕



○ 小学校授業改善に向けて

国語においては、「目的や意図に応じ、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめることができる」問題の正答率が全国県平均をかなり上回っており、授業の中で児童相互に考えを広げるための意見の交流やまとめた文章を書き直したり、交流したりする指導の充実が図られていることが伺えます。一方で「必要なことを質問しながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの内容を捉えることができる」問題に課題が見られました。実際の授業においては、質問するだけに終始せず、質問して分かったことを踏まえて自分の考えを表現できるように指導することが効果的と考えます。そのために、自身が聞いたことについて、第1学年及び第2学年においては感想をもつこと、第3学年及び第4学年においては自分の考えをもつこと、第5学年及び第6学年においては、話し手の考えと比較しながら自分の考えをまとめることを系統的に指導していくことが大切です。また、正答率の低い内容としては「書くこと」が挙げられます。図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することに課題があると考えられます。図表やグラフの特徴や優れている点などについて他教科等と関連して指導することも考えられます。児童の学習の状況に応じて、教師が、図表やグラフなどを用いたモデルとなる文章を提示することも重要です。

算数においては、「( )を用いた式や、加法と乗法の混合した式を場面と関連付けて読み取ることができる」問題の正答率が全国県平均をかなり上回っており、計算に関して成り立つ性質を活用し、場面を新たに捉えることができていると考えられます。一方で「図形」の定着に弱さが見られます。特に図形の構成の仕方を観察して図形について判断することに課題があり、正答率が低かったのは三角形の意味や性質を理解しているかどうか、また、それを基に面積の大小を判断し、記述できるかどうかをみる問題でした。日々の授業で大切にしたいことは、観察や構成などの活動を通して図形の意味や性質について考察する授業展開が求められます。ポイントとしては目的の図形をつくるために、どのような操作をすればよいか、図形の意味や性質を基に、見通しを立てることができるようにすることが重要です。また、三角形の面積を求めるために必要な底辺と高さの関係に着目し、三角形の底辺や高さとの面積の関係を基に面積の大小を判断できるようにすることが重要です。その際、平行な直線にはさまれた底辺が等しい二つの平行四辺形や、二つの三角形の面積を比べることで、底辺と高さの関係について理解できるようにすることが大切と考えます。

質問紙調査によると、自分にはよいところがあると思う児童の割合は82.4%(全国83.5%)、先生はよいところを認めてくれていると思う児童は89.3%(全国89.8%)、将来の夢や目標を持っている児童は86.3%(全国81.5%)との結果から児童の自尊感情は高まっており、学校の取組、適切な評価が児童の自己肯定感を高めているといえます。また、5年生までに受けた授業で課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる児童の割合は77.9%と全国平均(78.8%)とほぼ同じで主体的・対話的で深い学びに取り組んでいる児童は平均正答率が高い傾向があります。各学校においては学習指導要領の趣旨を踏まえた教育活動の取組が進められていることが伺えます。一方で国語、算数、英語についての勉強が好きな児童の割合が全国と比べ下回る結果でしたが、勉強が大切と思う児童の割合は高く、教科学習の大切さは感じつつも、授業に若干の悩みや思いがあると考えられます。授業自体がより児童主体で行われることにより、好きなことを日常生活や他教科へも波及できるように思われます。

## (2) 中学3年生

### 【国語】・・・15問

- ◆平均正答率・・・北栄町67%、鳥取県69%、全国69.8%
  - ・平均正答率が全国平均以上の問題は 5問
  - ・平均正答率が県平均以上の問題は 5問
  - ・学習指導要領の領域で、全国平均を上回っているものはなく、下回っているのは「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」である。
- ◆全国平均以上で平均正答率との差が大きかった主な問題
  - 「二つの文章に共通する表現の効果を説明したものとして適切なものを選択する」問題  
(北栄69.3%, 全国比 +6.3)
  - 「『判じ絵』の解説の面白さ」と見出しを付けた部分に具体例として示す「判じ絵」を選択し、その解説の仕方を書く」問題  
(北栄75.4%, 全国比 +3.3)
- ◆全国平均未満で平均正答率との差が大きかった主な問題
  - 「インターネットの記事を読んで気付いた点として適切なものを選択する」問題  
(北栄59.6%, 全国比 -5.5)
  - 「それぞれの文章で述べられている『読書の楽しみ』として適切なものを選択する」問題  
(北栄64.0%, 全国比 -10.2)
  - 「レポートの下書きの一部について、文の一部を直す意図として適切なものを選択する」問題  
(北栄47.4%, 全国比 -6.9)
  - 「漢字を書く(おし量って)」問題  
(北栄27.2%, 全国比 -16.7)

### 【国語関係の質問紙】

- 肯定的な回答の割合が全国県平均より高い主なもの
  - 「国語の勉強は好きですか」(北栄町87.2%、鳥取県77.4%、全国80.1%)
  - 「国語の勉強は大切だと思いますか」(北栄町95.7%、鳥取県93.5%、全国92.4%)
  - 「国語の授業の内容はよく分かりますか」(北栄町89.6%、鳥取県79.9%、全国80.0%)
  - 「国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか」  
(北栄町92.2%、鳥取県90.4%、全国88.7%)
- 肯定的な回答の割合が全国県平均より低いもの  
なし

### 【数学】・・・15問

- ◆平均正答率・・・北栄町46%、鳥取県50%、全国51.0%
  - ・平均正答率が全国平均以上の問題は 2問

- ・平均正答率が県平均以上の問題は 4問
- ・学習指導要領の領域で、全国平均を上回っているものはなく、下回っているのは「数と式」「図形」「関数」「データの活用」である。

◆全国平均以上で平均正答率との差が大きかった主な問題

「-5, 0, 3, 4, 7, 9の中から自然数を全て選ぶ」問題

(北栄 58.6%, 全国比 +12.5)

「グラフや式を用いて、新緑大学の選手が晴天大学の選手に追いつくのが、6区のスタート地点からおよそ何mになるかを求める方法を説明する」問題

(北栄 44.8%, 全国比 +2)

◆全国平均未満で平均正答率との差が大きかった主な問題

「1961年～1975年の四分位範囲を求める」問題 (北栄 53.4%, 全国比 -12.3)

「晴天大学が駅前を通過した時間と新緑大学が通過した時間の差について、グラフのどの2点のX座標の差として表れるか書く」問題 (北栄 47.4%, 全国比 -10.1)

「二人の選手のグラフが直線で表されていることの前提となっている事柄を選ぶ」問題

(北栄 50.9%, 全国比 -10.8)

「2つの直線BCと直線AEが平行であることを、三角形の合同を基にして、同位角又は錯角が等しいことを示すことで証明する」問題 (北栄 20.7%, 全国比 -11.7)

[数学関係の質問紙]

■肯定的な回答の割合が全国県平均より高い主なもの  
なし

■肯定的な回答の割合が全国県平均より低いもの

「数学の勉強は好きですか」 (北栄町 50.0%、鳥取県 56.6%、全国 56.7%)

「数学の勉強は大切だと思いますか」 (北栄町 76.7%、鳥取県 86.5%、全国 85.0%)

「数学の授業の内容はよく分かりますか」 (北栄町 67.2%、鳥取県 71.5%、全国 73.3%)

【英語】・・・17問（「話すこと」以外）

◆平均正答率・・・北栄町 34%、鳥取県 42%、全国 45.6%

・平均正答率が全国平均以上の問題は 0問

・平均正答率が県平均以上の問題は 1問

・学習指導要領の領域で、全国平均を上回っているのはなく、下回っているのは「聞くこと」「読むこと」「書くこと」である。

◆全国平均以上で平均正答率との差が大きかった主な問題

なし

◆全国平均未満で平均正答率との差が大きかった主な問題

「ある状況を描写する英文を読み、その内容を最も適切に表しているグラフを選択する」問題 (北栄 41.2%, 全国比 -14.8)

「事実や考えが書かれた英文を読み、考えを表している英文を選択する」問題

(北栄 49.1%, 全国比 -15.4)

「図書館について書かれた英文を読み、文中の空所に入る適切な語句を選択する」問題

(北栄 39.5%, 全国比 -20.3)

「与えられた英語を適切な形に変えたり、不足している語を補ったりして、会話が成り立つように英文を完成させる」問題 (北栄 14.0%, 全国比 -26.4)

「メールの英文を依頼する表現に書き換える」問題

(北栄 10.5%, 全国比 -18.5)



【英語】・・・5問（「話すこと」）＊対象生徒87名

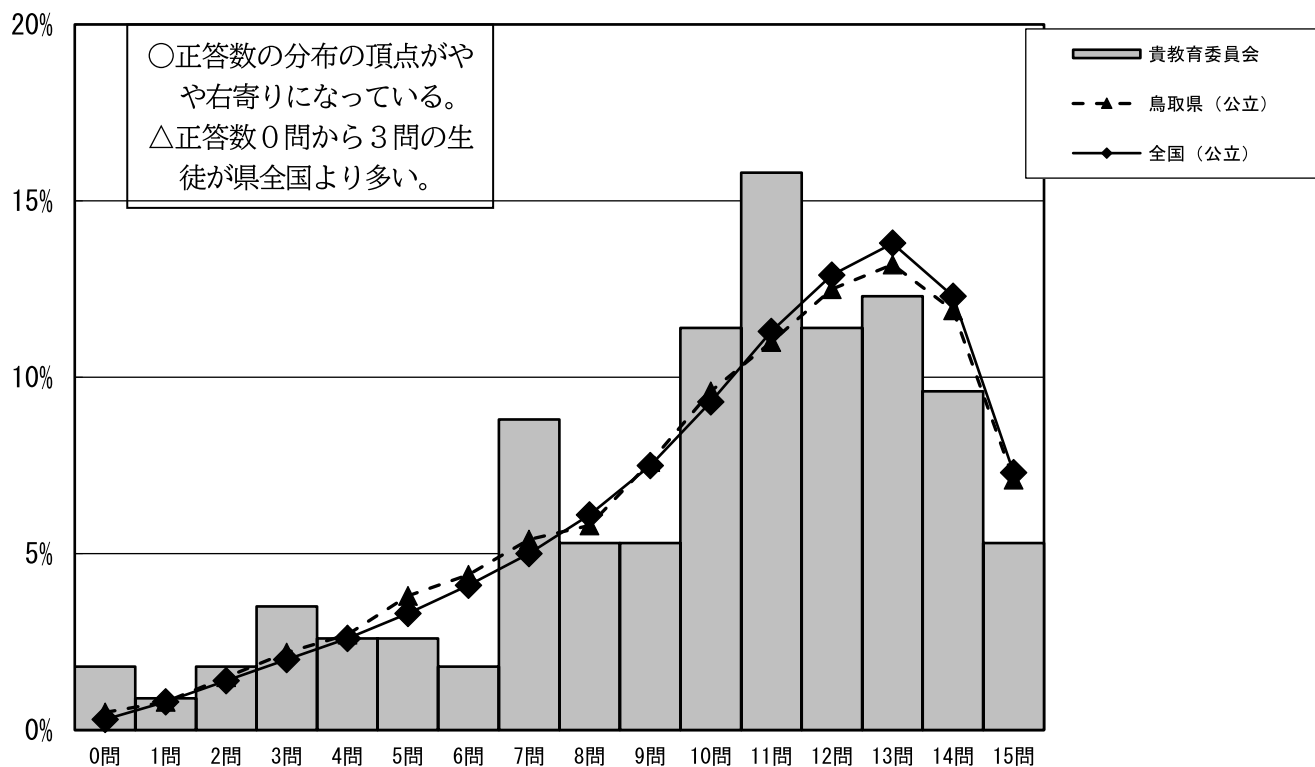
- ◆平均正答率・・・北栄町8%、全国12.4%
  - ・平均正答率が全国平均以上の問題は 0問
  - ・学習指導要領の領域「話すこと」の中で全国平均を上回っているのはなく、下回っているのは「話すこと [やりとり]」「話すこと [発表]」である。
- ◆全国平均以上で平均正答率との差が大きかった主な問題  
なし
- ◆全国平均未満で平均正答率との差が大きかった主な問題  
「動物園でのやり取りの中で、カンガルーが食べるものについて留学生に質問する」問題  
(北栄1.1%, 全国比 -12.3)

[英語関係の質問紙]

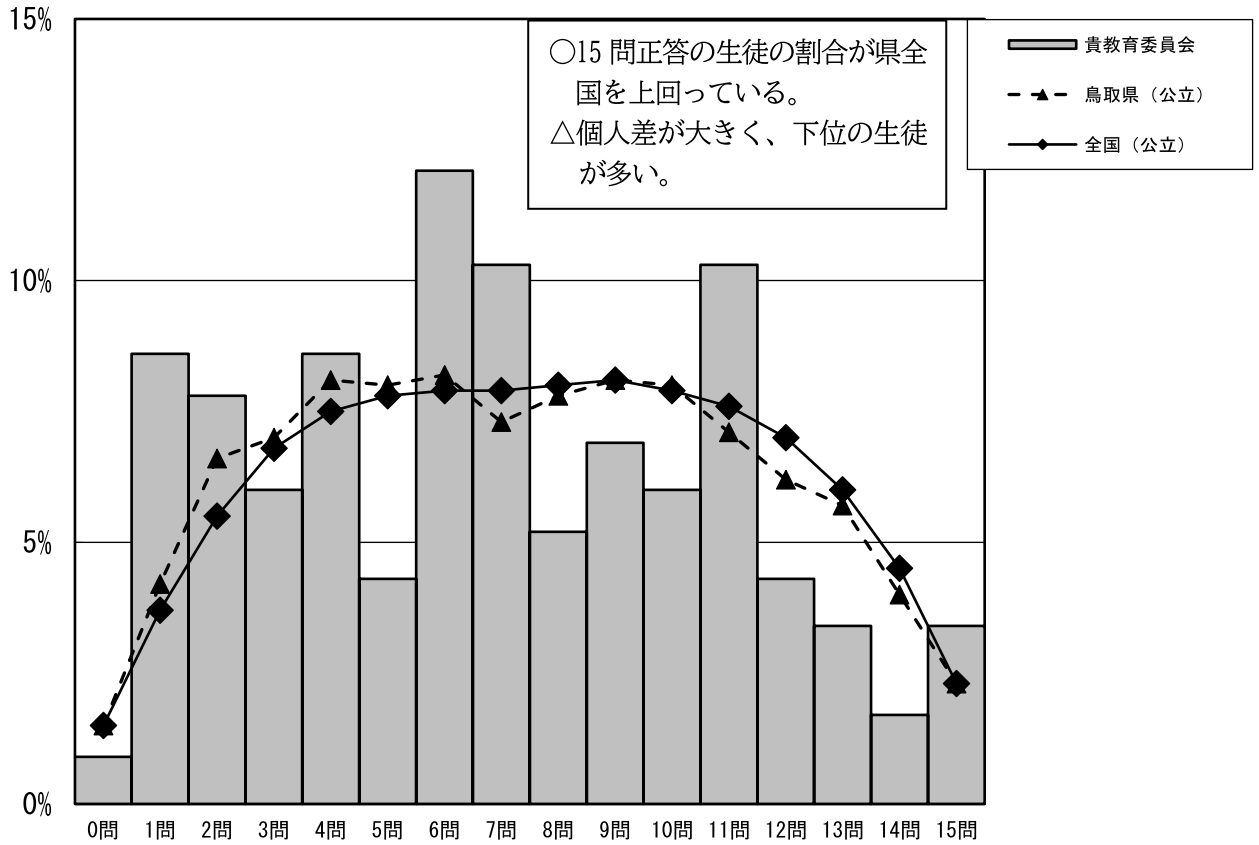
- 肯定的な回答の割合が全国県平均より高い主なもの  
なし
- 肯定的な回答の割合が全国県平均より低いもの
  - 「英語の勉強は好きですか」 (北栄町 37.9%、鳥取県 53.2%、全国 51.9%)
  - 「英語の勉強は大切だと思いますか」 (北栄町 83.6%、鳥取県 87.1%、全国 88.0%)
  - 「英語の授業の内容はよく分かりますか」 (北栄町 50.9%、鳥取県 62.4%、全国 63.9%)
  - 「英語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか」  
(北栄町 84.5%、鳥取県 86.2%、全国 87.5%)

★各教科の正答数分布グラフ

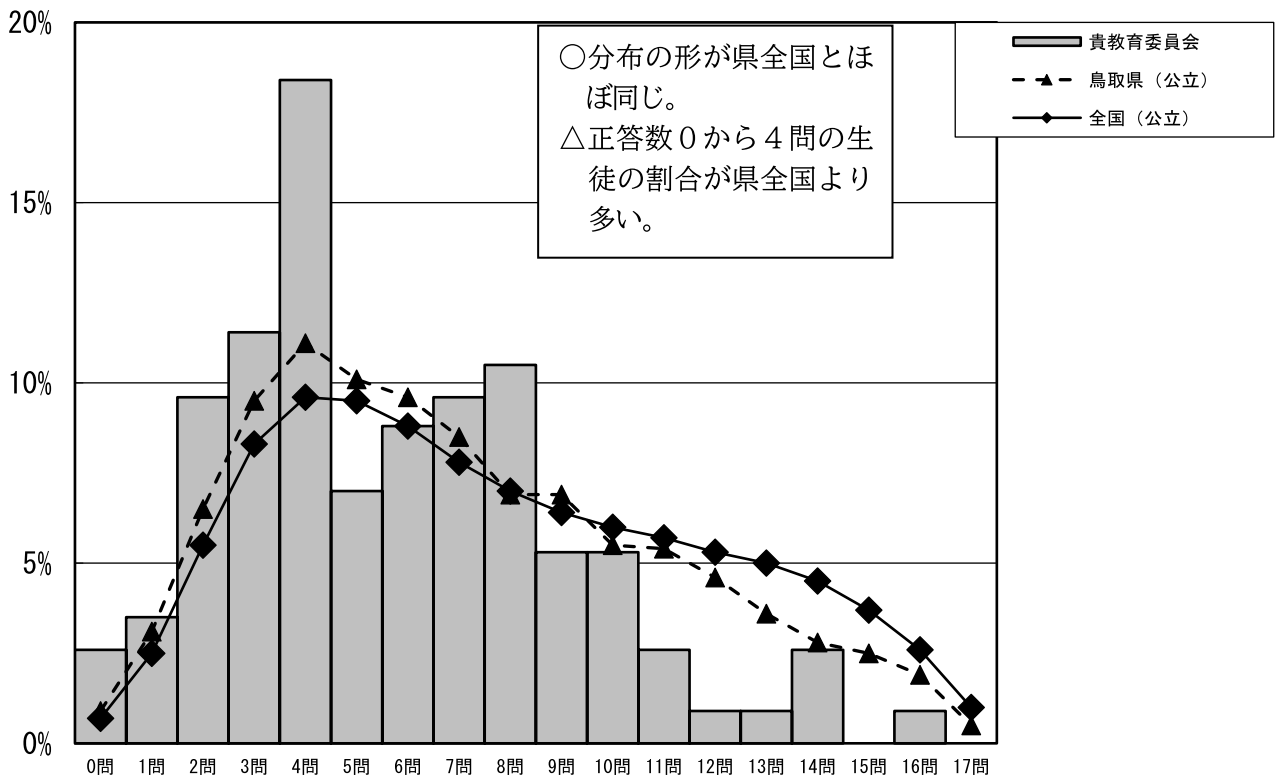
〔国語〕



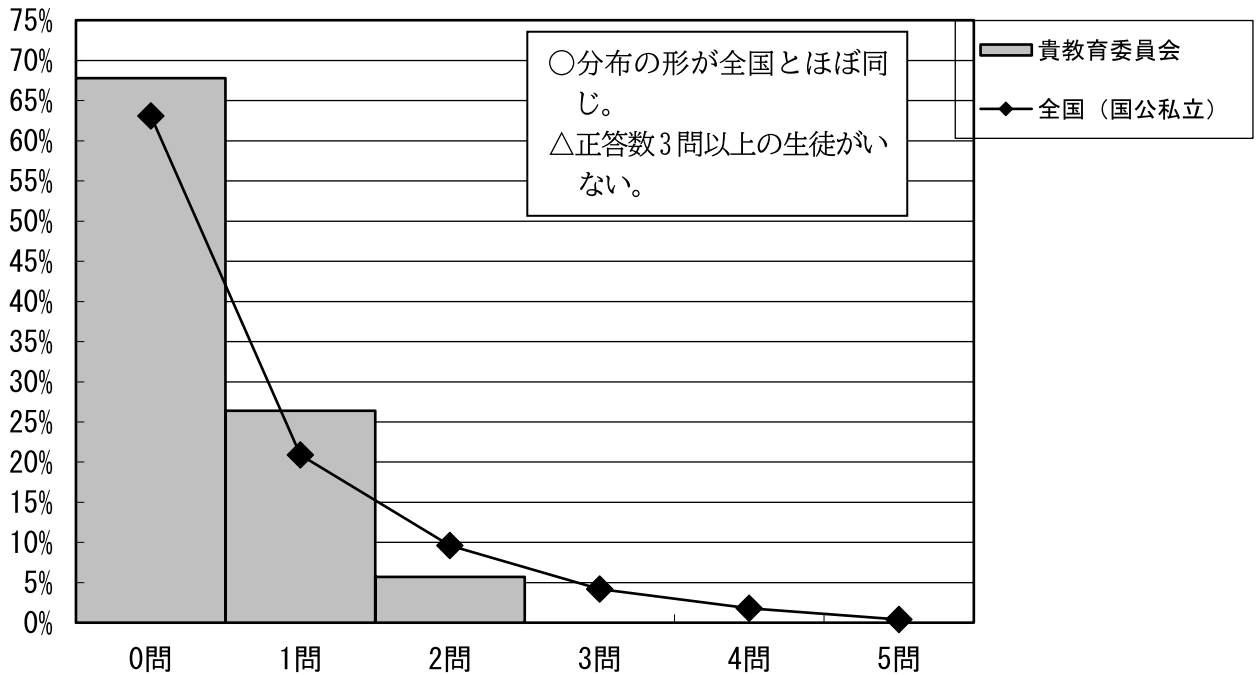
[数学]



[英語]



〔英語「話すこと」〕



○ 中学校の授業改善に向けて

国語においては、領域でみると「言葉の特徴や使い方に関する事項」の平均正答率が全国と比べてかなり下回っており、文脈に即して漢字を正しく書くことに課題があります。文章中のみならず、「話すこと・聞くこと」の学習の中や他教科等の学習でも漢字の書きについて意識するよう指導することが大切です。また、「情報の扱い方に関する事項」の平均正答率は全国をやや下回っており、意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解することに課題があります。具体は例示の際に、抽象は共通する要素をまとめる際に使われていることを、身近な事例と結びつけながら捉えることができるように指導することがよいと考えます。さらに「書くこと」では、読み手の立場に立って、叙述の仕方を確かめて文章を整えることができるかどうかを見る問題で正答率がかなり下回っています。一方で自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書く問題で正答率は全国をやや上回っています。すでに書かれたものについて推敲することに課題があるようですが、自分自身で文章を作成する力がついていると考えます。

数学においては、領域でみると「数と式」では平均正答率が62.8%と全国との差は僅かで、力がついていると言えます。一方、「図形」「関数」「データの活用」では全国と比べて平均正答率がかなり低く、また「図形」「データの活用」では無解答率も高いです。「関数」では、表やグラフの情報を適切に読み取ること、事象を単純化することで表されたグラフを解釈することに課題があります。「図形」では、ある事柄が成り立つことを構想に基構づいて証明することができるかを見る出題であり、構想を立てる力とそれに基づいて仮定から結論を導く推論の過程を数学的に表現できるようになることが求められます。数学的な結果を事象に即して解釈し、事柄の特徴を数学的に説明することができる力を育成する授業改善が必要であると考えます。

英語については、領域でみると全国と比べて特に「書くこと」「読むこと」の平均正答率がかなり低く、また記述式の問題で無解答率が高いです。「読むこと」では、情報を読みとること、事実と意見を区別して読むこと、短い文章の概要を捉えることを見る出題で、英文の解釈自体に課題があると言えます。情報を正確に読み取るには既習の語や文法事項等の知識を活用して、文の構造を適切に捉えることが大切です。個人差も大きいことから、短い文章を扱いながら情報を整理しながら読んだり、接続詞に注目して関係性を捉えながら読んだりする活動も効果的と考えます。「書くこと」

では、未来表現の肯定文を正確に書くことができるか、疑問文を正確に書くことができるか、依頼する表現を正確に書くことができるかを見る出題であり、文の構造や文法事項の理解に課題が見られます。言語の働きを理解し、場面や状況に応じて表現を使い分けるためには、言語の使用場面やコミュニケーションを行う相手との関係性を意識し、場面や状況に応じた適切な表現を選択することが大切です。教科書における登場人物の設定を変更して適切な表現や言い方に直したり、関係性の異なる相手を複数設定し、それぞれにおける表現を使い分けたりする学習も効果的と考えます。

「英語の勉強は大切だと思いますか」の問いに8割の生徒が肯定的な回答をしていることから、学習の工夫によって意欲的に学習する生徒が増えてくると考えます。

教科の質問紙では、3教科ともに「教科の学習は大切だと思うか」「授業で学習したことは将来社会に出たときに役立つと思うか」という質問に対して7～9割の生徒が肯定的な回答しています。学習の大切さを実感しつつも、学習内容の難しさを感じている生徒が多い実態を踏まえて指導していくことが大切です。

質問紙調査によると、「朝食を毎日食べていますか」（肯定的回答 94.0％／全国 91.2％）、「毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか」（同 85.3％／同 78％）という質問に対して、肯定的に回答した生徒は全国と比較して高く、基本的な生活習慣が身につけている生徒が多いです。また、「家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか」（同 61.2％／同 55％）について、肯定的な回答をした生徒の割合は全国と比較して高い傾向が見られました。一方で、学校の授業時間以外に、平日1日当たり2時間以上学習する生徒は21.6％、休日1時間当たり3時間以上学習する生徒は16.3％で、どちらも全国平均を下回りました。本町の生徒は、時間の多少に関わらず家庭学習に取り組んでいる生徒が多いことが分かります。

「今住んでいる地域の行事に参加している」と回答した生徒の割合は62.9％で、県全国と比べてもかなり高いです。「地域や社会をよくするために何をすべきか考える」と回答した生徒の割合は61.2％で県全国と比べてやや下回っていますが、CS導入や家庭や地域と連携を図り取り組んできているふるさとキャリア教育の成果が見受けられます。「地域のためにすべきことを考えられる」生徒を増やすためにも、各校で取り組んでいる討論会やトーク大会、総合的な学習の時間などを生かしてふるさとキャリア教育を進めていくことも有効ではないかと考えます。

#### 4 児童生徒質問紙調査の概要 ※番号は、質問番号

【小学校】

番号	質問事項	北栄	県	全国	全国比
1	朝食を毎日食べていますか	98.5	94.6	93.9	4.6
2	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	86.2	81.5	81.0	5.2
3	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	93.1	92.1	90.5	2.6
4	自分には、よいところがあると思いますか	82.4	84.3	83.5	△1.1
5	先生はあなたのよいところを認めてくれていると思いますか	89.3	93.1	89.8	△0.5
7	将来の夢や目標を持っていますか	86.3	81.2	81.5	4.8
8	人が困っているときに進んで助けていますか	92.4	92.0	91.6	0.8
9	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	96.1	97.7	96.9	△0.8
11	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	93.9	96.7	95.9	△2.0
16	家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか	74.0	70.5	70.7	3.3
17	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（2時間以上）	26.0	20.7	25.6	0.4
18	土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（3時間以上）	8.4	9.5	13.3	△4.9
25	今住んでいる地域の行事に参加していますか	84.8	73.3	57.8	27.0
26	地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか	76.3	79.9	76.8	△0.5
29	5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用していますか（週1回以上）	73.3	63.0	62.4	10.9
30	学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか	97.7	96.2	95.1	2.6
31	学習の授業時間以外に普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか（遊びなどの目的に使う時間は除く）（30分以上）	75.7	70.8	73.6	2.1
33	5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	77.9	76.4	78.8	△0.9
36	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか	78.6	81.4	81.8	△3.2
37	学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し次の学習につなげることができていますか	74.8	76.7	77.4	△2.6
38	授業で学んだことを、ほかの学習で生かしていますか	82.4	80.6	81.9	0.5
43	国語の勉強は好きですか	48.1	61.3	61.5	△13.4
44	国語の勉強は大切だと思いますか	90.1	94.7	94.3	△4.2
45	国語の授業の内容はよく分かりますか	81.7	83.9	85.7	4.0
46	国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	90.9	93.7	92.8	△1.9
51	算数の勉強は好きですか	59.5	59.8	61.4	△1.9
52	算数の勉強は大切だと思いますか	91.6	94.2	94.2	△2.6
53	算数の授業の内容はよく分かりますか	80.9	77.1	81.2	△0.3
54	算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	93.2	93.8	93.3	△0.1
55	英語の勉強は好きですか	62.6	66.2	69.3	△6.7
56	英語の勉強は大切だと思いますか	93.2	90.8	91.3	1.9
57	将来、積極的に英語を使うような生活をしたり、職業に就いたりしたいと思いますか	41.9	46.8	52.5	△10.6

生活習慣・学習習慣

自己有用感・規範意識

主体的・対話的で深い学び

学習に関する興味・関心等

地域とのかかわり

【中学校】

番号	質問事項	北栄	県	全国	全国比
1	朝食を毎日食べていますか	94.0	92.8	91.2	2.8
2	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	85.3	83.0	78.0	7.3
3	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	90.5	92.8	91.3	△0.8
4	自分には、よいところがあると思いますか	85.3	80.2	80.0	5.3
5	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。	88.0	90.0	87.3	0.7
7	将来の夢や目標を持っていますか	62.1	66.3	66.3	△4.2
8	人が困っているときは、進んで助けていますか。	87.0	87.9	88.1	△1.1
9	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	97.4	95.2	95.5	1.7
11	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	94.0	95.3	94.6	△0.6
16	家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか（学校の授業の予習や復習を含む）	61.2	56.1	55.0	6.2
17	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）（2時間以上）	21.6	27.1	33.7	△12.1
18	土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）（3時間以上）	16.3	16.6	18.3	△2.0
29	今住んでいる地域の行事に参加していますか	62.9	46.6	38.0	24.9
30	地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか	61.2	68.1	63.9	△2.7
34	学習の中でコンピュータなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか	96.5	94.7	93.3	3.2
35	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか（遊びなどの目的に使う時間は除く）（30分以上）	34.5	28.2	31.2	3.3
37	1,2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	78.5	81.0	79.2	△0.7
40	学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか	77.6	82.6	79.7	△2.1
41	学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか。	66.4	70.7	69.2	△2.8
42	授業で学んだことを、ほかの学習で生かしていますか。	72.5	72.5	69.9	2.6
47	国語の勉強は好きですか	78.4	65.0	61.4	17
48	国語の勉強は大切だと思いますか	95.7	93.5	92.4	3.3
49	国語の授業の内容はよく分かりますか	89.6	79.9	80.0	9.6
50	国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	92.2	90.4	88.7	3.5
55	数学の勉強は好きですか	50.0	56.6	56.7	△6.7
56	数学の勉強は大切だと思いますか	76.7	86.5	85.0	△8.3
57	数学の授業の内容はよく分かりますか	67.2	71.5	73.3	△6.1
58	数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	78.5	79.2	75.8	2.7
59	英語の勉強は好きですか	37.9	53.2	51.9	△14
60	英語の勉強は大切だと思いますか	83.6	87.1	88.0	△4.4
61	英語の授業の内容はよく分かりますか	50.9	62.4	63.9	△13
62	英語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	84.5	86.2	87.5	△3.0
63	将来、積極的に英語を使うような生活をしたり職業に就いたりしたいと思いますか。	22.4	32.4	36.7	△14.3

生活習慣・学習習慣

自己有用感・規範意識

主体的・対話的で深い学び

学習に関する興味・関心等

地域とのかかわり

## 令和5年度 北栄町教育委員会後期計画訪問

## 【小中学校】

期日		学校名
10月 13日(金)	午前	大栄小学校
10月 16日(月)	午前	北条中学校
11月 8日(水)	午前	大栄中学校
11月 10日(金)	午前	北条小学校

## 【こども園】

期日		園名
10月 25日(水)	午前	由良こども園
10月 26日(木)	午前	北条こども園
10月 31日(火)	午前	大誠こども園
11月 1日(水)	午前	大谷こども園